

多様な性とは？

多様な性

- からだの性 : 生物学的な性
- こころの性 : 性自認
(ジェンダーアイデンティティ)
- 好きになる性 : 性的指向
- 見た目の性 : 性表現

私たち人間は、だれ一人として同じ人はいません。顔や性格、体つきなどがみんな違うように、「性のあり方」も人それぞれです。そして、だれもが、自分の「性のあり方」を尊重される権利を持っています。

Lesbian 女性の同性愛者 (女性で女性が好きな人)	レズビアン	性的指向
Gay 男性の同性愛者 (男性で男性が好きな人)	ゲイ	
Bisexual 両性愛者 (同性も異性も好きになる人)	バイセクシュアル	
Transgender からだとこころの性が一致しないため、からだの性に違和感を持ったり、こころの性と一致する性別で生きたいと望む人	トランスジェンダー※1	性自認

※LGBT以外にも、男女のどちらにも恋愛感情を持たない人(A:アセクシュアル)、性自認が男女のどちらにも当てはまらない人(X:Xジェンダー)、自分の性を決められない・分からない人(Q:クエスチョニング)など、様々な人がいます。

最近では、「LGBT」という言葉がよく使われるようになってきました。調査方法などによっても異なりますが、LGBTなどに該当する人たちは国立機関の調査※1では3.5%、民間企業の調査※2では9.7%と発表されています。今まで気づいていなかったり、知らなかっただけかもしれません。

性のあり方に対する世間の理解はまだ十分ではないため、周囲の偏見や誤解をおそれて本当の自分を打ち明けられず学校で、職場で、社会でさまざまな生きづらさを抱え、苦しんでいる人がいることを理解することが必要です。

※1 家族と性と多様性にかんする全国アンケート (国立社会保障・人口問題研究所、2023)、※2 電通LGBTQ+調査2023

(「こころ やわらかく」(人権施策推進課)より)

ワークI どう思いますか？

- あなたは、「多様な性」という言葉から、どんなことをイメージしましたか。

ワークII 考えてみましょう！

- LGBT等の当事者の方は、日常生活の中でどのようなことに困っておられると思いますか？
- もしも家族や友人から「性に関する悩み」を打ち明けられたら、どのように対応しますか？

ワークIII 語り合えましょう できること！

- 多様な性を互いに認め、社会において誰もが「自分らしく生きていける」ようにするために、自分たちができることを考えましょう。

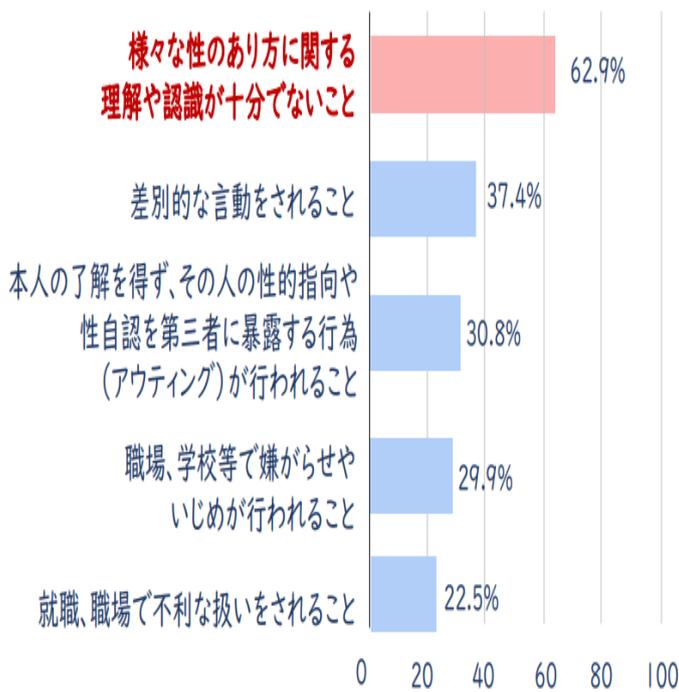
多様な性に関する理解や認識は身近な問題です

性的指向やジェンダーアイデンティティなど多様な性に関する理解や、社会における認識が課題であり、LGBT等の当事者が身近にいることを考えましょう。(世界人口の約8%、学校の教室では約1~2%の児童生徒が該当するとされています)

資料① 令和3年度人権に関する県民意識調査報告書より

資料② 「公益財団法人 人権教育啓発推進センター
「みんなが自分らしく～性の多様性を考える～」

Q LGBTなどに関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか。(3つまで回答)



滋賀県人権施策推進課「令和3年度人権に関する県民意識調査」より

性的指向・性自認・性別表現」より
性同一性障害における種々の問題

性別違和感を自覚し始めた時期

	全体 (n=1,167)	MTF (n=431)	FTM (n=736)		全体 (n=1,167)	MTF (n=431)	FTM (n=736)
小学入学以前	660 (56.6%)	145 (33.6%)	515 (70.0%)	自殺念慮	58.6% (676/1,154)	63.2% (268/424)	55.9% (408/730)
小学低学年	158 (13.5%)	67 (15.5%)	91 (12.4%)	自傷・自殺未遂	28.4% (327/1,153)	31.4% (133/423)	26.6% (194/730)
小学高学年	115 (9.9%)	56 (13.0%)	59 (8.0%)	不登校	29.4% (341/1,158)	30.8% (131/425)	28.6% (210/733)
中学生	113 (9.7%)	74 (17.2%)	39 (5.3%)	精神科合併症	16.5% (189/1,148)	25.1% (106/422)	11.4% (83/726)
高校生以降	92 (7.9%)	77 (17.9%)	15 (2.0%)				
不明	29 (2.5%)	12 (2.8%)	17 (2.3%)				

「学校の中の『性別違和感』を持つ子ども(性同一性障害の生徒に向き合う)」より
中原幹也(岡山大学ジェンダークリニック 岡山大学大学院保健学研究科 GID(性同一性障害)学会理事)

トランスウーマン= MTF (Male to Female) …「身体性」が男性で「心の性」が女性の人(女性として生きる/生きたい人)
トランスマン= FTM (Female to Male) ……「身体性」が女性で「心の性」が男性の人(男性として生きる/生きたい人)

岡山大学ジェンダークリニックが2013(平成25)年に行った調査では、受診した1,167人のLGBT等当事者のうち、**小学校入学以前に約60%弱が、中学生までに約90%が性別違和感を自覚して**いました。また、約60%は自殺を考え、約30%が自傷・自殺未遂や不登校の経験がありました。

思春期前の性別違和感は、成人まで持続しない場合もあるため、一人ひとりのニーズをしっかりと把握し、柔軟な支援・対応をしていくことが必要になります。

知ってほしい 「カミングアウト」と「アウトティング」

(公益財団法人 人権教育啓発推進センター「みんなが自分らしく～性の多様性を考える～」 性的指向・性自認・性別表現」より引用)

LGBT等の当事者が、自ら性的指向やジェンダーアイデンティティについて、**他者に開示することを「カミングアウト」と**いいます。カミングアウトは、自分のセクシュアリティを受け入れ、肯定する過程でもあり、**自分らしく生きていくための手段の一つ**です。これに対して、**本人の許可なく、LGBT等であることを他人に暴露することを「アウトティング」と**いい、2015年8月には国立市の一橋大学で痛ましい事件がありました。

アウトティングは、LGBT等の当事者の**大事な居場所を奪うばかりか、重大な人権侵害につながる恐れ**があります。ぜひ性の多様性を認め合い、性に関する人権について、語り合える場をもちましょう。

性の多様性を認め合い、すべての人が
自分らしく生きられる社会を、みんなでつくりましょう。

内閣府



【内閣府ホームページ】

← 【内閣府 性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進】

【国立市ホームページ】「国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例」

(2018年、全国の自治体で初めて条例に

「アウトティングの禁止・カミングアウトの自由の保障」を盛り込みました。)

